

2020(令和2)年度

伊賀市柘植財産区  
定期監査結果報告書

伊賀市監査委員

## 定期監査結果報告書目次

1	監査の種類	1
2	監査執行者	1
3	監査実施日	1
4	監査の方法及び重点監査事項	1
5	監査の結果及び所見等	1

### < 柘植財産区事務局の概要 >

柘植財産区事務局	2
----------	---

## 1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査

2 監査執行者 鈴木陽介、西口和成

3 監査実施日 令和2年10月30日

## 4 監査の方法及び重点監査事項

令和2年度（令和2年4月1日～令和2年9月30日）の財務に関する事務事業の実施状況について、あらかじめ提出を求めた資料に基づき、関係職員から説明を聴取するとともに、予算の執行状況をはじめ、事務・事業が効果的、経済的に行われているか、合理的で公正に運営されているかを重点的に監査した。

## 5 監査の結果及び所見等

財務事務の執行状況については、適正な手続きに基づき処理されていると認められた。また、事業管理については、保有する山林等の草刈や保有山林の荒廃を防ぐためのパトロール、境界確認作業等が適宜実施され、財産の保全に努められている。

本年度の歳入歳出予算規模は、財産区議会議員選挙が執行された前年度に比べて縮小しており、議員報酬や区有地管理のための必要最低限の経費以外は極力抑えるよう努められている。なお、本年度契約期限を迎える三重県との分収造林契約により管理されている一部の区有林について、契約期間の延長を求め県と協議を継続されてきた結果、25年の期間延長の締結が行われたとのことである。

出来る限り基金を取り崩すことなく主要な資産である所有山林を守るための方策を構築されることを、これまでもお願いしてきたところであるが、今後も持続的な財産区運営を行われるよう期待するものである。

### < 柘植財産区基金年度末残高の5年間の推移 >

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
柘植財産区基金（円）	71,490,872	70,786,932	69,517,182	68,689,932	67,713,682
対前年度増減額（円）	△ 1,414,000	△ 703,940	△ 1,269,750	△ 827,250	△ 976,250
対前年度増減率（％）	△ 1.9	△ 1.0	△ 1.8	△ 1.2	△ 1.4

監査資料に基づく柘植財産区事務局の概要は次のとおりである。

### 柘 植 財 産 区 事 務 局 の 概 要

【 柘植財産区事務局 】

職員の状況 (R2/9/30現在)	正規職員数(事務 /技術/技能職員)	左記以外職員数 (会計年度任用職員等)	正規職員時間外勤 務者数:延時間数	正規職員年次休暇 取得者数:延日数
	2人 (伊賀支所振興課 職員兼務)	—	—	—
所 管 す る 事 務 事 業	柘植財産区議会・全員協議会等に関する業務 柘植財産区有地の管理委託業務(山林管理、境界確認、草刈等) 柘植財産区有地の賃貸借契約及び賃借料の収納等業務			
財産貸付収入 収納状況 (R2/9/30現在)	歳入予算額(円)	収入済額(円)	備 考	
	128,000	42,200	収納率 32.97 %	
主な事務事業の 執 行 状 況 (R2/9/30現在)	議会運営費 主な事業、業務等: 柘植財産区議会の運営			
	歳出予算額(円)	支出済額(円)	備 考	
	740,000	0	定例会2回(11月、2月)	
	一般管理経費 主な事業、業務等: 三重県森林協会負担金、三重県水源林推進協議会負担金等			
	歳出予算額(円)	支出済額(円)	備 考	
	199,000	37,000	執行率 18.59 %	
	管理費 主な事業、業務等: 柘植財産区保有財産の維持管理			
歳出予算額(円)	支出済額(円)	備 考		
446,000	0	草刈等の委託		
財産の異動状況 (R1/10/1~R2/9/30)	(土地・建物・構築物) 取得・処分なし			
備品の異動状況 (R1/10/1~R2/9/30)	取得・処分なし			